




いま
できること
北海道 

大切な人たちの命を守るため。
新型コロナウイルスと懸命に
闘っている人たちのため。
考えてください。いま、できることを。



新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染し得る、そして、誰もが気づかぬうちに感染させてしまう可能性のある病気です。みんなが正しい知識を持ち、偏見や差別を生みず、一人一人の行動で、この危機を乗り越えていきましょう。

※医療従事者の方々を応援するため、医療用資機材の整備などに充てる寄附を広く募っています(中面をご覧ください)。

※写真はイメージです。

1 感染防止に向け、体調管理を徹底する

新型コロナウイルスの感染拡大防止には、一人一人の行動がとても大切です。専門家からの報告では、「症状が軽い人も、気づかぬうちに感染拡大に重要な役割を果たしてしまっている」と指摘されています。

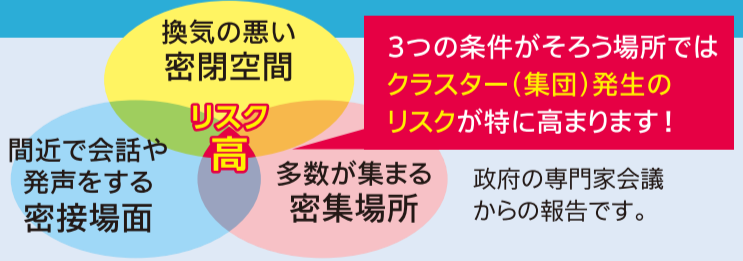
- 風邪の症状に似ているので、喉の痛みや咳、発熱がある場合は、外出を控えてください。ご家族の健康チェックにも努めてください。
- 石けんでの手洗いや、咳エチケットの徹底を強くお願いします。



2 「密閉」「密集」「密接」を避ける

3つの条件がそろう場所では、クラスター(集団)発生のリスクが特に高まります。新型コロナウイルスの感染を拡大させないためには、「3つの密(密閉・密集・密接)」を避けることが大切です。「ゼロ密」を目指し、屋外であっても密集・密接に注意してください。

- 「密閉」空間にしないよう、こまめな換気を。
- 「密集」しないよう、人と人の距離をとりましょう。
- 「密接」した会話や発声は避けましょう。



3 北海道ソーシャルディスタンスング ～今は、きよりをとって～

新型コロナウイルスの感染を防ぎ、大切な人の命を守るために、お互いに手を伸ばしても届かない距離を保つ「北海道ソーシャルディスタンスング」を道民運動として展開しています。

- 日常生活では、一人一人がお互いの距離を保つ行動を心がけましょう。
- 公共施設や民間施設では、チラシやポスターの掲示、お客さまに一定の距離をつくるフットプリントの貼付や、距離をとった座席の配置を心がけてください。
- 右のロゴマークや張り紙は、ダウンロードしてご自由にお使いください。

